

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

20代 24.5～28才位 男性

とても感じの良い人でニコニコしており、とても印象が良かった。

前回は、午後2時位の集合だったと思うけど、Nは疲れ果てているようで(20代後半男性)足を前に出してつまらなそうだった。それに比べて今回は本当に感じの良い人で正直びっくりした。

2. 通訳ガイド

50台後半～60代前半 男性

Nと同じでとても感じが良くて印象が良かった。通訳の文もゆっくり話してくれるしとても良かった。前回怖そうな60代の女性だったので、今回は安心した。

NもTGも本当に感じの良い人達だったので、こんな幸運は2度とないと思い、心から合格したいと強く思った。NもTGの終了まで優しかった。

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

「パクチー」について

パクチーはにおいのせいで好きな人と嫌いな人がいる。東南アジアの食が流行しているのでパクチーも専用のレストランが出来たり、スーパーで購入できるようになった。以前はパクチーの呼び方は中国語や英語(?)だったけど、最近はパクチーとタイ語で呼ばれる。

《自分の解答》

上記のようだったと思います。専用のレストランの“専用”はぬかしたように思います。

4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 夏祭り
- ② 記憶なし
- ③ 記憶なし

②と③のトピックは忘れましたが、地理、天候、歴史や観光地、和食等食べ物の事、行事、スポーツ(オリンピック)、宗教ではなくて温暖化や動物、社会問題のように経済だったと思います。しかし、終身雇用やseniorityではないと思います。

《選択したトピック》

『夏祭り』

《発表した内容》

- 1、まつりが宗教とかかわりのある事を言うように学んだのでスタートはその文を話した。(2017年4月開講 No.6 の①の文)
 - 2、ぎおんまつり 山車の UNICEF
 - 3、私のふるさとの仙台の七夕祭り→七夕のストーリーを加えた。ロミオとジュリエットのようなラブストーリーと言った。N と TG に爆笑された。
- 2 と 3 については富士で学んだ通訳の文を中心に話した。

5. 質疑応答について

NS	仙台(私のふるさと)の美味しいものは何か？
I	魚—かまぼこ(通訳の資料を話した)、タン(牛)、豆(ずんだもち)、米 “ひとめぼれ” →名前に笑っていた
NS/I	私が母の着物から作った服を着ていたので興味を持たれ、立って服を見せたり、簡単に作り方を説明した。何を着ていくか決めたときから、絶対に着物から作った服にしようと考えていたので話題になりよかった。
NS	着物を着た人に会いたいけどどこで会えるか？
I	年末年始、イベント、ウェディング、tea ceremony、祭りでは着物を着てる人がいるが、普段は日本人は洋服を着ていると話した。また、歌舞伎 theater に行けば必ず着物を着た観客がいると答えた。

6. 試験を終えての感想

とにかく、N も TG も感じが良くて、本当にラッキーだった。今回着た着物で作った服を合格祝パーティーに着て行きたいです！姉との合作で作った服ですが、楽しみにしててください。色々ご指導をありがとうございました。